

8月定例教育委員会 会議録

日 時	令和2年8月12日(水) 午前9時30分～午前10時00分
場 所	甲府市役所 9階 会議室9-2
出席委員	小林教育長・市川職務代理者・原委員・末木委員・岡田委員
出席事務局職員	饗場教育部長・土屋教育総室長・板山生涯学習室長(生涯学習課長兼任)・樋口総務課長・寺田学校教育課長・内藤学事課長・堀口甲府商業高等学校事務局長・碓井甲府商科専門学校事務局長・橘田総務課課長補佐・宮川総務課課長補佐・星野総務課主任
傍聴人	なし
署名委員	
委員会書記	

・教育委員あいさつ

・会議録署名委員の指名 末木委員

・7月定例会会議録の承認 原案のとおり承認

小林

末木

市川

岡田

原

1 開会

小林教育長

これより8月定例教育委員会を開会します。

(1) 教育委員あいさつ

末木委員

おはようございます。教育長をはじめとする事務局の皆さんには、新型コロナウイルスの感染拡大が続き、収束の見込みのない中で、児童・生徒また市民の安全安心のため、日々懸命に対応されていることに感謝申し上げます。

本日は、コロナ禍について考えたことを、お話をさせていただきます。

現在、未知のウイルスへの不安と、これまで通りの生活が送れないストレスを抱え、立ちすくむ状況にあるかと思えます。このような時に、社会は転換期を迎えているとして、これらに対処すべく様々な情報が溢れ、コロナ後を見据えた取り組みもされています。

新型コロナウイルス対策に関して多くの情報が溢れる中で、私は、情報に流されることなく、それぞれの情報の背景や根拠などを確認することと、何よりも感染対策に当たる現場や地方を重視し、その取り組みを支援することが求められていると考えています。

教育現場では、休業期間の学びの空白を埋めるために、遠隔学習の整備が急速に進められています。最新の情報通信技術の活用とコロナ禍での必要性を合わせた、新たな学び方として不可欠な取り組みであると思います。

その一方で、集団感染を予防しながら、学校だからできる体験型、対話的な学習や活動の展開をいかに図るかも、教育の質を保证するために欠かせない取り組みだと思います。

また、新型コロナウイルスの感染拡大により、現場ではこれまでの課題に加えて、様々なことが新たに浮き彫りになったと思います。これらへの対応は、働き方改革が喫緊の課題となっている現場での頑張りに期待することが大であります。

新型コロナウイルスは、教育も含めた社会生活の変更を迫っており、判断にあたっては多くの情報に惑わされることなく、問題の具体的な分析と評価を行うとともに、子どもの健やかな成長を願って現場で奮闘する教職員の創造的な取り組みを促し、支援することが必要だと思います。

コロナ禍を契機に、改めて教育委員会として、子どもの成長を願う保護者や地域の思いを受け止めて、市民の信頼に応えるよう一丸となって頑張らしましょう。皆さんよろしく願いいたします。

ご清聴ありがとうございました。

(2) 会議録署名委員の指名

小林教育長

会議録の署名委員は、末木委員を指名します。

(3) 前回会議録の承認

小林教育長

前回の議事録について、何かご意見はありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

【原案どおり決定】

(教育委員会承認)

2 議事

(1) 議題

小林教育長

議題20号 教育委員会活動の点検及び評価報告書について
資料に基づきまして、樋口総務課長より説明をお願いします。

(樋口総務課長より資料に沿って説明)

小林教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありませんか。

原委員

この評価はいつの時点での評価でしょうか。コロナ禍の影響は含まれていますか。

樋口総務課長

平成31年度時点の評価であり、評価の対象としているのは平成30年度となります。コロナ禍の影響は含まれておりません。

末木委員

放課後子供教室推進事業について、3点お伺いします。甲府モデルとはどのような内容でしょうか、委託先はどのような団体でしょうか、活動プログラムの内容はどのようなものでしょうか。

板山生涯学習室長

甲府モデルとは、生涯学習課に所属している4名のコーディネーターが学校へ出向いて活動する中で、主に高学年を対象に、児童が集まるまで勉強を教えたり、登下校のお手伝いをするものです。

委託先の団体は、コーディネーターの訪問しない地域においては、それぞれの地域の団体の方々です。

活動プログラムでは伝統的な遊びや英語教室、簡単な料理教室などを行っています。

末木委員

放課後児童クラブとは違うのでしょうか。

板山生涯学習室長

放課後児童クラブは、福祉を主としており、放課後子供教室は、教育を主としているものです。

また、甲府モデルのコーディネーターは、教員OBのため宿題を見ることなどが可能です。

市川職務代理

放課後子供教室を始めとして今後あらゆる面で、教員免許を持つ人の減少等により人材の確保が課題となっていきます。きめ細かな学習指導により支援員を配置することは、教育現場では大変助かります。人材の確保に努めていただくようお願いします。

また、スポーツ振興ではコロナ禍の中で人を集めることとなります。こういった状況下で実施するケースでは確実に記録を残して、今後活かせるよう事業を進めてください。

岡田委員

プログラムを活用すると費用の負担が抑えられる理由は、どのようなものでしょうか。

寺田学校教育課長

JETプログラムとは国の事業であり、活用することで国から補助金が出ることから甲府市の経費の抑制となります。今年度から活用していく予定ですが、コロナ禍のため現状は学校へ派遣できていない状況です。

原委員

コロナ禍を踏まえた ICT の活用について今後どう考えていますか。

内藤学事課長

今回報告した時点では評価 B ですが、今後は ICT 機器を用いた学習を拡充していくため A となる想定です。

末木委員

入学準備金の融資率は金融機関の審査により上下してしまうため、融資ではなく補助金、もしくは市で返済を補償することなどできないのでしょうか。

内藤学事課長

現状、少しずつ利率を下げる等、利便性の向上に努めているところであり、利用者も増加しています。直営となると職員の負担が増えるため、今のやり方で利用者を増やしていくことを考えてまいります。

原委員

入学準備金の融資については、商業高校、商科専門学校で活用することはできないのでしょうか。コロナ禍により生活困窮に陥り、学費が払えない家庭もあるのではないですか。

内藤学事課長

入学準備金の融資は商業高校、商科専門学校が対象となりませんので、代替として奨学金などを利用していただくようご案内をしております。

堀口甲府商業高等学校事務局長

商業高校では、夏休み前にアルバイトを希望する生徒が 4 名おり、職員会議にかけた上で許可をしています。また、コロナ禍による家庭困窮者については、学生支援緊急給付金がありますので、8 月末までに申請をとりまとめて山梨県に提出する予定です。

原委員

コロナ禍による生活困窮により退学になる生徒はいないということによろしいでしょうか。

堀口甲府商業高等学校事務局長

はい、その想定です。

碓井甲府商科専門学校事務局長

商科専門学校では学生支援緊急給付金の申請を 2 名の学生が行いました。2 名とも審査が通っており、現状生活困窮によって学費負担ができず退学になってしまう学生はおりません。

原委員

わかりました。

小林教育長

ほかにはないでしょうか。

よろしいでしょうか。

では、原案のとおり決定するということでよろしいでしょうか。

原案のとおり決定いたしました。

【原案どおり決定】

(教育委員会確認)

小林教育長

議題2 1号 甲府市教育委員会が服務を監督する教育職員の業務量の適切な管理等に関する規則の制定について

資料に基づきまして、寺田学校教育課長より説明をお願いします。

(寺田学校教育課長より資料に沿って説明)

小林教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありませんか。

末木委員

勤務時間の管理はどの様に行うのですか。

寺田学校教育課長

今年度からは統合校務支援システムにて管理しています。毎月学校において勤務時間を取りまとめ、確認を行っています。

小林教育長

ほかにはないでしょうか。

よろしいでしょうか。

では、原案のとおり決定するということでよろしいでしょうか。

原案のとおり決定いたしました。

【原案どおり決定】

(教育委員会確認)

(2) 報告

小林教育長

報告1 2号 令和元年度決算審査について、資料に基づきまして、樋口総務課長より説明をお願いします。

(樋口総務課長より資料に沿って説明)

小林教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありませんか。

よろしいでしょうか。

それでは確認いたしました。

【原案のとおり確認】

(教育委員会確認)

3 その他

小林教育長

その他ですが何かありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

4 閉会

小林教育長

それではこれもちまして、8月定例教育委員会を閉会します。